

僕の将来の夢

筑波大学附属小学校四年 阿出川 祐輔

僕の将来の夢は、建築士だ。小さい頃から設計図を書いたり、ブロックを組み立てたりするのが大好きだったので父に建築士という仕事を教えてもらってからなりたいたいと思うようになった。

世の中にその建物で暮らす人や利用する人が心地よく使いやすく笑顔になる建物を増やしたい。僕の祖母は年をとってから毎日洗濯物を持って階段を上り下りするのが大変そうだ。祖母の問題を解決するためには、一階に洗濯物を干せる場所をつくる、エレベーターを設置する、乾燥機を置くように洗面所を広くするなどの方法がある。建築で人を笑顔にすることができる。

調べてみると、建築士には「工夫と配慮」が必要とあった。そのためには、自分以外の人に対して思いやりをもって生活することが大切であり、また、使う人の要望に応えられるよ

うに当たり前に知っておくべきこと＝一般教養を身につけることが大切だとわかった。

さらに、安全な地盤をつくるための地学の知識や構造計算のための物理の知識、使う材料や塗料などの化学の知識、カビや生物の繁殖を防ぐために生物の知識など、幅広い知識を学ぶ必要がある。

ライフプランシートを記入してみて、これから夢をかなえるために僕が努力しなければならないことは二つある。一つ目は、色々なことに興味を持ち、たくさん本を読んで何事も一生懸命取り組んで知識と経験を増やすこと。二つ目は、世界の建築や文化を見てまわり、日本の良い建築を世界に伝えるために英語を勉強すること。そして、それにかかる費用は親に頼るばかりではなく、勉強の合間にアルバイトをして自分でも用意する。

これから夢に向かって目の前の課題を一つずつ取り組んで自分の力に変えていきたいと思う。

阿出川 祐輔 のライフプラン

特別なになりたいか？ **建築士**

その理由：生活したり利用したりする人が幸せになるような建築を設計して実際に建つたいから。

夢をかなえるまでのスケジュール

西暦(年)	年齢(学年)	夢をかなえるために努力すること	努力するために、なににお金がかかりそうか
2019年	10(小4)	学校の勉強	習い事の月謝
2020年	11(小5)	をかんばん	塾代、本代
2021年	12(小6)	英語も始める	↓
2022年	13(中1)	国立の中学に入学する	授業料
2023年	14(中2)	勉強や部活をかんばん	部活代、塾代
2024年	15(中3)	海外に行く	旅行費用
2025年	16(高1)	国立の高校に入学する	授業料
2026年	17(高2)	勉強や部活をかんばん	費用
2027年	18(高3)	建築や文化を見てまわる	アルバイト
2028年	19(大1)	理工系の大学に入学する	入学金、授業料
2029年	20(大2)	専門的な知識を身につける	(国立) 約240万円/4年 (私立) 約340万円/4年
2030年	21(大3)	構造や設備、建築計画など	↓
2031年	22(大4)	実務経験をつむために建築士事務所を修業する	↓
2032年	23	資格学校に通う	資格学校代、約50万円
2033年	24	一級建築士試験に合格!	受験料、2万円
2034年	25	自分の建築士事務所を設立!	登録料、6万円
20xx年		世界や日本に色々な建物を建てる!!	↓